

## 大雪災害に対する申し入れ

日本共産党 町議会議員 常山 知子

2月14日～15日にかけての雪は、秩父地方で90センチ以上にもおよび20年ぶりとも言われる程まさに豪雪となりました。17日には口頭での申し入れに対応していただき、町は除雪等の努力

をされていますが、雪の置き場所がないためスムーズに車の通行ができない道路もあります。歩道に積もった雪が歩行者の通行の妨げとなっている所もあります。パイプハウスや住宅、カーポ

トなどの被害も多く発生しています。このような状況の中、町民から多くの要望が寄せられていますので、取りまとめました。ご検討いただけますよう申し入れます。

### 申し入れ事項

2014年2月24日

#### 1 除雪した後の雪の処理について

特に商店街などの町の中は、雪の捨て場もなく道路に置かれています。早急に対応をお願いします。

#### 2 大雪のために壊れたヒサシ、トヨタカーポートなどの住宅廃材等は指定

日に、集積所または特別集積所で収集できるよう配慮して下さい。

#### 3 住宅、カーポート等の被害に対し、町独自の支援策を考えて下さい。

#### 4 パイプハウス等の被害施設の撤去等を含む、被害農家等への支援を県

や国に要請するとともに、町独自の支援策を考えて下さい。

#### 5 いまだに除雪が進んでいない場所について、地域からの要望に沿って対

応して下さい。

### 今後の対応について

#### 1 除雪の状況や道路の開通等の情報について、システムを作って町民に流し

ていただきたい。

#### 2 除雪の方法等業者へ指導し、一本道でなく車がすれ違えるようにして欲しい。

#### 3 ドクターヘリに入っていく道は、まっ先に除雪をやってほしい。



今回の記録的な大雪で、日野沢の藤原地区では一週間停電が続いた。幹線からは道路わきに電柱が立ち、電線や電話線に杉や枝がおおいかぶさっている。藤原や、重木地区の除雪が遅れたのは道路を雪の重みで木が倒された道路をふさいだからです。地区の人たちは、「町が地権者の人たちと話し合い了承を得て、じまになつていいる杉などを伐採してほしい」とおっしゃっていました。大雪だけでなく、異常気象の大雨や台風などの備えにもなります。早急に取り組んで欲しいものです。

## 今後の対策が急がれる

